

【著者紹介】

いた がき かつ ひこ
板垣 勝彦

横浜国立大学大学院国際社会科学研究院准教授

昭和56年，福島市生まれ。

福島県立福島高等学校，東京大学法学部卒業。東京大学法科大学院修了。

東京大学大学院法学政治学研究科助教，国土交通省住宅局住宅総合整備課主査，山梨学院大学法学部講師を経て，平成25年より現職。

平成19年，司法試験合格。平成26年，博士（法学）（東京大学）学位取得。専攻は行政法学。

〔主要著書〕

『自治体職員のための ようこそ地方自治法〔改訂版〕』（第一法規・2018）

『「ごみ屋敷条例」に学ぶ 条例づくり教室』（ぎょうせい・2017）

『住宅市場と行政法—耐震偽装，まちづくり，住宅セーフティネットと法—』（第一法規・2017）*2018年度都市住宅学会賞（著作賞）受賞

『保障行政の法理論』（弘文堂・2013）